

校長室だより

岸和田市立浜小学校 平成28年度 第8号

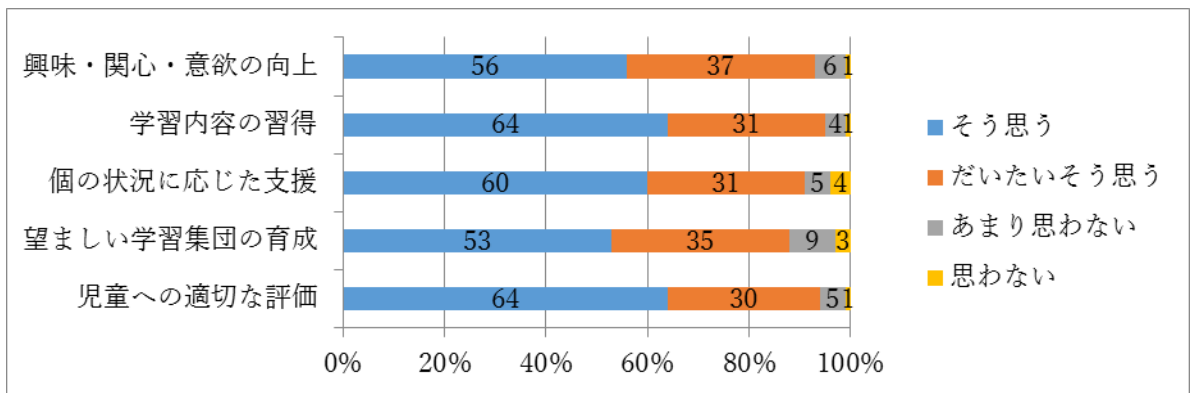
今年も残りわずかになりました。学校の締めくくりは3月ですが、やはり1年の締めくくりは12月。今年の始まり（1月）は、幼稚園児だった子どもが小学生として今年を終えます。他の子どもたちも年の初めとは一つ上の学年で年を終えます。子どもたちには1月の自分と12月の自分の成長の様子を振り返らせ、できるようになったことの多さを実感させたいものです。

音楽会が終わりました。今年もすてきな音楽会でした。幼稚園から6年生まで、それぞれその時期にできる精一杯の表現力ですてきな歌と合奏を披露してくれました。

子供たちは、「心ひとつに」なれることの気持ちよさを感じてくれたことでしょう。

【授業アンケート】

1学期に（2年1組は2学期）ご協力いただきました授業に関するアンケートの結果をお知らせします。85%以上の方からすべての項目において肯定的な評価をいただきました。今後とも学校全体で授業研究、改善に努めていきます。※データが見にくい場合は浜小学校ホームページをご覧ください。



人権週間

人権とは、誰もが生まれながらにして持っている、人間として幸せに生きていくための権利です。

国際連合は、1948年12月10日の第3回総会において、世界人権宣言を採択しました。そして、1950年12月4日の第5回総会において世界人権宣言が採択された12月10日を「世界人権デー」と決めました。

我が国においては、12月10日を最終日とする1週間（12月4日から10日まで）を「人権週間」と決めました。そして、この期間中は、全国各地でいろいろな人権啓発活動が行われています。

言葉のちから

言葉には力があります。
人の心をあたたかくする力も　そしてナイフのように切り裂く力も・・・

ただ、人が発した言葉はその言葉が向けられた人にだけではなく、発した本人にも作用します。「ありがとう」「ごめんね」「大好き」「すてき」「かっこいい」・・・などの言葉を発した時、言われた人はもちろんですが、言った人も気持ちいいはずですよ。その逆の「むかつく」「うっとい」「ぼけ」「死ね」・・・などの言葉を人に向かって言ったとき、言った人の心もとげとげ、ギスギスして気持ちよくないはず。

自分の口からでた言葉は全部自分に戻ってきます。波のように・・・
それが言葉の力です。戻ってくる波は自分が作ったもの。いい波が戻ってくるように、思いやりの心をもって言葉を大切に使いましょう。

友だちがゆうてくれたこと

友だちが　すごいなあと言ってくれた
友だちが　がんばったなあと言ってくれた
友だちが　ナイスと言ってくれた
友だちが　ファイトと言ってくれた
友だちが　だいじょうぶと言ってくれた
友だちが　いっしょにあそぼうと言ってくれた
友だちが　おいでってゆうてくれた

うれしかった
ところが　あたたかくなった

人権作品集(39)なかま　より

